

2025 年度 大学院秋季入試（経営学専攻）（留学生）

博士課程（前期）

専門科目 経営学研究指導

---

【合否判定の方法】

《専門科目》《面接》

提出書類および、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士前期課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2024 年 10 月 12 日

2 経営学研究指導（國府俊一郎）科目 （100 点満点）

3 出題意図

1. この問題は、人的資源管理の基礎概念について、用語の定義だけでなく、その制度や理論が企業や働く人にどのような意味や効果を持つのかを理解しているかを確認することを目的としている。複数の用語から三つを選択させることで、学生が自ら理解している概念を整理し、簡潔に説明する力を測る。また、制度（例：36 協定、紹介予定派遣）や理論（例：科学的管理法、Y 理論）を含めることで、人的資源管理が法制度・経営理論・実務施策など多面的な要素から構成されていることを理解しているかを評価する意図がある。

2. この問題は、人的資源管理の知識を踏まえ、近年の雇用環境の変化に対応した人事施策を考察する力を評価することを目的としている。第一の設問では、副業・兼業の拡大という働き方の変化を前提に、企業が管理上どのような点に留意すべきかを理解しているかを問う。第二の設問では、外国籍人材の採用という国際化の課題を取り上げ、日本人新卒との研修の違いとその理由を考えさせることで、制度の知識だけでなく実務的視点から人材育成を考える力を確認することを意図している。

以上